

がん悪液質(cachexiaカヘキシア)ってなあに？

- ・定義「通常の栄養サポートでは完全に回復することができず、進行性の機能障害に至る、骨格筋量の持続的な減少(脂肪量減少の有無を問わない)を特徴とする多因子性の症候群」
- ・体の中に取り込んだ栄養素が、慢性的な免疫反応と全身性の炎症に消費され、さらにこれらの反応で活性化したサイトカインが骨格筋などの分解や、食欲抑制などに関与しているというメカニズムが明らかとなっている
- ・進行がん患者の80%に認められ、体重減少と食欲不振が典型的な症状
- ・化学療法の効果の減弱、副作用や治療中断の増加、さらには生存率にも影響を及ぼすというデータ⇒積極的な治療が必要!

がん悪液質のステージ分類(EPCRC)

前悪液質(pre-cachexia)

- ・体重減少 \leq 5%(過去6か月)
- ・食欲不振・代謝異常

悪液質(cachexia)

- ・経口摂取不良・全身性炎症
- ・体重減少 $>$ 5%(過去6か月)
※BMI $<$ 20またはサルコペニアでは体重減少 $>$ 2%

不応性悪液質(refractory cachexia)

- ・悪液質の症状に加え、異化が亢進し、抗がん治療抵抗性
- ・PS不良(3~4)
- ・予後予測 $<$ 3ヶ月

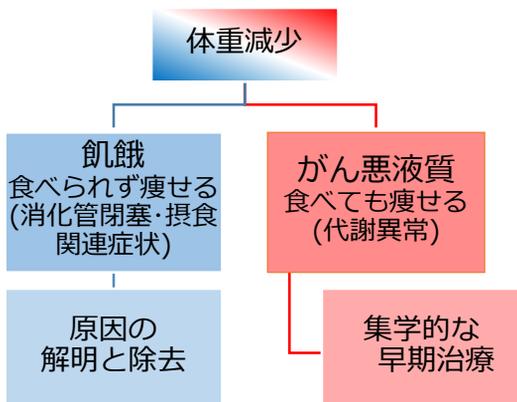
集学的な早期治療

薬物・運動・栄養
心理療法など

緩和的治療が主体

過度の介入は患者の
負担増となる可能性

がん患者の体重減少の要因と対応は？



これからのがん悪液質治療 ⇒NSTそのもの★

＜NEW＞アナモレリン
グレリン様作用薬
初のがん悪液質治療薬
2020春ごろ発売予定

薬物治療(現在は全て適応外)
抗炎症・代謝改善・食欲改善
(ステロイド、NSAIDs、EPA、
アナモレリンなど)

運動療法

レジスタンス
トレーニング、持久
カトレーニング

栄養療法

経腸栄養剤、栄養
補助食品、食べ方
や調理法の工夫

身体機能とQOLの
維持・改善
(悪液質の進行抑制)



体重減少に早く気づき、適切に対応することが重要